

令和7年度 全国学力学習状況調査における本校の現状と課題（概略）

1 平均正答率について

	国語	数学	理科
全 国	58.1	52.5	
西 中	全国平均とほぼ同じ	全国平均とほぼ同じ	全国平均とほぼ同じ

※ 全国平均と比べたとき本校の結果です。

「ほぼ同じ」±3%未満 「やや上回る・やや下回る」±3～5%未満

「大きく上回る・大きく下回る」±5%以上

2 各教科における西中学校の学力について（○：比較的よい、▲：努力を要する）

※ あくまでも平均的な数値を基にしたもので、個人についての内容ではありません。

（1）国語

- 相手の反応を踏まえながら、自分の考えが分かりやすく伝わるように表現を工夫すること。
- 事象や行為を表す語彙について理解すること。
- ▲自分の考えが伝わるように、根拠を明確にして書くこと。
- ▲資料や機器を用いて、自分の考えが伝わるように表現を工夫すること。
- ▲表現の効果について、根拠を明確にして考えること。

（2）数学

- 目的に応じて式を変形したり、意味を読み取ったりして、事柄が成り立つ理由を説明すること。
- 事柄が常に成り立つとは限らないことを説明する場面において、反例をあげること。
- グラフから必要な情報を読み取ること。
- ▲事象を数学的に解釈し、問題解決の方法を数学的に説明すること。
- ▲用語の意味を理解すること。
- ▲必ず起こる事柄の確立について理解すること。

（3）理科

- 情報を収集してまとめを行う学習活動で、資料や情報の信頼性についての知識や技能が身に付いている。
- 実験器具の操作等に関する基本的な技能が身に付いている。
- 学習内容と生活体験を関連付けて知識が概念として身に付いている。
- ▲ 「考察」をより確かなものにするために必要な実験を考察・選択し、実験の結果を予想すること。
- ▲ 仮説を立てて科学的に探究する学習場面において、知識や技能を活用して結果を予想すること。
- ▲ 実験の動画や結果の図から考察し、その仕組みを正しく判断してモデルで表すこと。